

### 運営推進会議等開催報告書

令和 5年 9月 27日

事業所名	グループホーム ガリラヤ久米		
担当者	中本 映司	電話番号	970-9101

1 開催日時	令和 5年 9月 27日 13:30 ~ 15:00
--------	----------------------------

2 開催場所	ガリラヤ久米 3F 多目的ホール
--------	------------------

3 出席者	
(1) 5人	居宅介護支援事業所ひろた 地域包括支援センター小野久米 民生委員 民生委員 グループホームご家族様
(2) 職員 10人	理事長 佐々木 信也 施設長 佐々木 忍 統括部長 二神 靖夫 健康管理係長 和田 久美 介護係長 山崎 智美 グループホーム係長 中本 映司 グループホーム副主任 藤原 一生 グループホーム計画作成担当者 黒河 あずさ 小規模特別養護老人ホーム生活相談員 横山 恵美・吉田 千夏子

4 活動状況報告	別紙のとおり
----------	--------

5 活動状況に関する評価	新型コロナウイルスが5類に移行されてからスタッフの生活に支障が出たり大変なことも増えているかと思ます。無理のないように引き続き感染症予防、健康管理に留意してください。
--------------	---

6 主な要望、助言等	
①	要介護度が徐々に上がってきています。その人らしい生活が続けられるに支援してください。
②	自宅で生活している人も身体をぶつけることがあるように、施設は生活の場なので避けられない内出血等の事故もあり、苦労されていると思います。
③	令和5年の統計では久米地区は少し若い地区と言えます。65歳以上の人口が約7700人でそのうち要介護認定を受けている方は1578人です。約6000人はお元気な方がいる地区になります。出かける場所が減ることを心配しています。出かければ誰かがいるサロンや高齢者クラブ等があればと思います。
④	写真で印象に残っているのはご入居者の笑顔です。美味しいものを食べたり何かしたり良い笑顔がいっぱいですね。
⑤	消毒等の感染対策を徹底していても新型コロナウイルスはやってきます。今後も気を付けてください。
⑥	民生委員として二人の見守りを行っています。ご家族も離れたところにいると不安があり、見守りを申請することで安心されたのかなと思います。介護度が上がるにつれて心も頼れる人がいることが大切なのかなと思います。施設は何人ものお世話をするので大変だと思います。
⑦	有料に入居していましたが母の様子をみてグループホームに引越しをしました。コロナ禍だったので引越しも全てスタッフが行ってくれました。面会に来てもすごく良い表情をしていて楽しく過ごしていることが分かります。認知症が進行し家族の認識もできなくなりつつありますが、穏やかに受け止めることができていると思います。

7 要望、助言に対する考え方	
	施設内でのコロナ発生はとても大変でした。新型コロナウイルスが5類に移行されましたが、高齢者施設はまだ油断できない状況です。引き続き、感染予防に努めたいと思います。 内出血等の事故防止に関しては今月もリフト研修を行いました。リフトを使用することでより安全な移乗方法を取り入れています。さらに、内出血等の事故防止を図るだけでなく拘縮予防や職員の負担軽減にも繋がります。 今後も充実した生活が送れるように支援したいと思います。

8 その他特記事項	

### 運営推進会議等開催報告書

令和 5年 9月 27日

事業所名	小規模特別養護老人ホーム ガリラヤ久米		
担当者	二神 靖夫	電話番号	970-9101
1 開催日時	令和 5年 9月 27日 13:30 ~ 15:00		
2 開催場所	ガリラヤ久米 3F 多目的ホール		
3 出席者			
(1) 5人	居宅介護支援事業所ひろた 地域包括支援センター小野久米 民生委員 民生委員 小規模特別養護老人ホームご家族様		
(2) 職員 10人	理事長	佐々木 信也	
	施設長	佐々木 忍	
	統括部長	二神 靖夫	
	健康管理係長	和田 久美	
	グループホーム係長	中本 映司	
	グループホーム副主任	藤原 一生	
	グループホーム計画作成担当者	黒河 あずさ	
	小規模特別養護老人ホーム生活相談員	横山 恵美・吉田 千夏子	
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価			
	新型コロナウイルスが5類に移行されてからスタッフの生活に支障が出たり大変なことも増えているかと思えます。無理のないように引き続き感染症予防、健康管理に留意してください。		
6 主な要望、助言等			
①	高齢者施設の内出血は永遠の課題だと思います。平均介護度が4.5と重度化する中で、ご入居者に直接触れての介護は大変なことも多いと思いますが、少しでも内出血を減らすことができるように対応してください。		
②	自宅で生活している人も身体をぶつけることがあるように、施設は生活の場なので避けられない内出血等の事故もあり、苦労されていると思います。		
③	令和5年の統計では久米地区は少し若い地区と言えます。65歳以上の人口が約7700人でそのうち要介護認定を受けている方は1578人です。約6000人はお元気な方がいる地区になります。出かける場所が減ることを心配しています。出かければ誰かがいるサロンや高齢者クラブ等があればと思います。		
④	写真で印象に残っているのはご入居者の笑顔です。美味しいものを食べたり何かしたり良い笑顔がいっぱいですね。		
⑤	消毒等の感染対策を徹底しても新型コロナウイルスはやってきます。今後も気を付けてください。		
⑥	民生委員として二人の見守りを行っています。ご家族も離れたところにいると不安があり、見守りを申請することで安心されたのかなと思います。介護度がに上がるにつれて心も頼れる人がいることが大切なのかなと思います。施設は何人ものお世話をするので大変だと思います。		
⑦	夫が施設に入居して半年が立ちます。面会に来るといつも穏やかな笑顔でピースして出てきます。家で二人で生活している頃はとても大変でした。施設に入居して夫だけではなく家族も助けられています。		
7 要望、助言に対する考え方			
	施設内でのコロナ発生はとても大変でした。新型コロナウイルスが5類に移行されましたが、高齢者施設はまだ油断できない状況です。引き続き、感染予防に努めたいと思います。 内出血等の事故防止に関しては今月もリフト研修を行いました。リフトを使用することでより安全な移乗方法を取り入れています。さらに、内出血等の事故防止を図るだけでなく拘縮予防や職員の負担軽減にも繋がります。 今後も充実した生活が送れるように支援したいと思います。		
8 その他特記事項			

### 運営推進会議等開催報告書

令和 5年 9月 27日

事業所名	デイサービス ガリラヤ久米		
担当者	荒田 真紀	電話番号	970-9101
1 開催日時	令和 5年 9月 27日 13:30 ~ 15:00		
2 開催場所	ガリラヤ久米 3F多目的ホール		
3 出席者			
(1) 5 人	居宅介護支援事業所ひろた 地域包括支援センター小野久米 民生委員 民生委員 デイサービスご利用者		
(2) 職員 3 人	理事長 施設長 通所係長・生活相談員	佐々木 信也 佐々木 忍 荒田 真紀	
4 活動状況報告	別紙のとおり		
5 活動状況に関する評価	利用者さんより:デイサービスは楽しいです。いつもいろいろなことをさせてもらっています。		
6 主な要望、助言等	① 支援が必要な方が増えてきている。在宅生活を続けていけるようにサポートし続けて欲しい。 大変だとは思いますが、支援をお願いします。 ② デイに行きたがらない人をサポートしてもらっています。自宅で閉じこもりにならないようにして頂いて、助かっています。 今後も、サポートをお願いします。 ③ 利用者の方を見ると、本当に楽しいんだと実感しました。 レクリエーションのカレンダーを見ても、楽しそうなのが分かります。 ④ 在宅生活に必要な情報発信を今後も継続して欲しい。		
7 要望、助言に対する考え方	元気な方でも、支えになれる場所を目指します。 継続的に、情報を発信していきます。		
8 その他特記事項			